

簡易配役	キャラ名	名前読み方	年齢	声優	設定
留学先のヨーロッパで娼婦になったアタシ					
ヒロイン	結穂	ゆいほ	X6	花城かざり	日本人。夏休みに英語学習のためマルタを訪れる。性格は真面目で清楚。ツッコミ役になりやすい。
ヒロイン2	Melissa	メリッサ	X6	遊佐ミコト	アメリカ人。夏休みに一人旅でマルタを訪れる。性格は穏やかだが大人びている。本作のボケ役。
男A	Adolfo	アドルフォ	32	真城由理	マルタ人。陽気でノリが良い。
男B	Benigno	ベニーニョ	46	太陽星輝	マルタ人。女を見る目に自信を持っている。
男C	Celio	チェーリオ	25	中村ろくじ	マルタ人。イタリア料理店のウェイター。
男D	Domiziano	トミツィアーノ	55	白井風斗	アイルランド人。男連れて旅行に来た。
男E	Eraldo	エラルド	52	黒鐘雪斗	ドイツ人。男友達2人で旅行に来た。
男F	Federigo	フェデリゴ	52	秋月勇人	ドイツ人。男友達2人で旅行に来た。
男G	Gaudino	ガウディーノ	18	CVなし	オーストリア人。語学留学に訪れた大学生。アニメオタク。

位置指示についてはAYAPRO様のフォーマットに準拠しております <https://ch.nicovideo.jp/ayapro/blomaga/ar1805549>

Excelのオートフィルタ機能により、キャラクターごとのセリフの抽出が簡単にできます。

[フィルタのかけ方]

シートの1行目を選択します

”データ”タブの”フィルタ”ボタンを押します

1行目を見出しとして、フィルタがかかります

各見出しへセルの右端にドロップダウンボタン(▼)が現れます

[セリフ抽出の仕方]

”役”名セルのドロップダウンボタンを押して、

抽出したいキャラクター名のみにチェックを入れます

セリフが抽出されます

[演技指示のみの抽出の仕方]

文章作成時には、

セリフのみを「」で挟み、

演技指示には「」を挟んでいません。

”文”セルのうち”空白”のみを抽出することで、

「」で挟んでいない演技指示のみが抽出できます

逆に、「」のみを選択することで、

セリフのみが抽出できます

行番号	//位置指示	役	文
シーン1.	マルタ国際空港近くの街 ルア・午後3時		
	ヒロイン	演技指示	竹達彩奈さんの出演作の俺妹の高坂桐乃の声質に寄せて下さると○
	ヒロイン2	演技指示	YouTube雑談の際の自然なリアルJKっぽい声質をお願いいたします
1 //3近	ヒロイン	「	ハロー、お兄さん♡パンツ見せるのでお金下さい♡
2	男A	「	え、いきなりどうしたよ?っていうかそれだけで金取るのか?
3	男A	「	お嬢ちゃんのパンツはトップメゾンの逸品か何かなのかよ?
4 //9近	ヒロイン2	「	お兄さんお昼休み?アタシが200ユーロでスッキリさせてあげる
5	男A	「	うおお~エッ口い服着てんねえ…よし決めた、貰うよ
6 //3近	ヒロイン	「	わああすっごくスタイルよくて美人さんだ あんな子がどうして娼婦やってるんだろう…?
7 //3近	ヒロイン	「	あの…2人がするとこ見ていてもいいですか?
8 //9近	ヒロイン2	「	え…なんで?興味あるの?
9 //3近	ヒロイン	「	アタシ今日マルタに来たばっかりで ウリのこと勉強したいの
10	男A	「	お嬢ちゃん、体を売るのはよくねえ 大事にしどきな
	ヒロイン	読み	取り繕っても(とりつくろっても)
11 //3近	ヒロイン	「	なっ!それお兄さんが言えることなんですか!今更取り繕っても遅いですよ!
12	男A	「	へいへい まあ俺は構わないけど、金髪ちゃんはいいのかい?
13 //9近	ヒロイン2	「	別にいいけど でもそっちも恥ずかしいとこ見せてくれないとイーブンじゃないから、スカートたくし上げてて
14 //3近	ヒロイン	「	うぐ…わかったわ! それくらいお安い御用よ!
15 //9近	ヒロイン2	「	んじゃ…そこの路地裏です?
16 //3近	ヒロイン	「	ちょっと…外で始めるつもり? せめてどこか部屋の中で…電気消して下さい
17	男A	「	お嬢ちゃんのペースに合わせてたら日が暮れちまう 路地裏で頼む
	ヒロイン2	読み	手っ取り早い(てつとりぱやい)
18 //9近	ヒロイン2	「	いいよ、アタシもその方が手っ取り早いから 着いてきて
19 //3近	ヒロイン	「	うう…誰かに見られたら変態だって思われちゃう
20	男A	「	誰がいつ来るかもわからないっていうスリーリングがいいんじゃねえか! もうチンポギンギンだぜ!
21 //9低い位置	ヒロイン2	「	ここでいいかな…まずは口でするね ズボン下げて~ おちんちんこんにちは~♡はむうつ
22 //9低い位置	ヒロイン2	「	んん~おいひい♡ガッヂガチに勃起したチンポらしいゅき♡
23	男A	「	嬢ちゃん俺のチンポをうまいもんでも食うかのないようにしゃぶりつきやがるなあ
24 //9低い位置	ヒロイン2	「	ちゅうう ちゅる んちゅ じゅる んぱ じゅっ ちゅちゅう ちゅばあ
25 //9低い位置	ヒロイン2	「	アタシの唾液でたっぷり濡らして れろおお しゅる ちゅく ちゅ れろん れろお れろ れろん
26 //9低い位置	ヒロイン2	「	ちゅっちゅ じゅるるん ちゅば ちゅー ペロペロ じゅるじゅる んちゅ
27 //9低い位置	ヒロイン2	「	舌とがらせて敏感な亀頭をイジメてあげる ちろ れろ れろん ちゅく ちろ ちろ れろ れろん
28	男A	「	ティーンエイジャーのブルブルの口マンコの感触やべえ チンポとろけちまう
29 //9低い位置	ヒロイン2	「	ちゅる ちゅっぽ ちゅちゅ ちゅぱっ ぬちゅ ちゅぼ ちゅうう ちゅば
30 //9低い位置	ヒロイン2	「	裏筋も睾丸も余すところなく舐め尽くしてあけるね
31 //9低い位置	ヒロイン2	「	ふふ ちゅく れろ れろお れろおん れろ れろ れろん
32 //9低い位置	ヒロイン2	「	ちゅば あむ じゅる ずずず れろん はあはあ ちゅっちゅ
33	男A	「	うぐ! こいつ、経験豊富すぎるだろ…亀頭に舌が絡みついで…
34	男A	「	男が気持ちよくなる部分を知り尽くしてやがる…!
35 //9極近小声	ヒロイン2	「	あつうい吐息吐いてあげたらどうかな はああああああああ ちゅく はああああああああああ
36 //9低い位置	ヒロイン2	「	次はカリ首までぐっぽり咥えてあげる あむ れろ ちゅく れろん れろお れろ れろん ちゅっ れろん
37 //9低い位置	ヒロイン2	「	んちゅ じゅば じゅば じゅば じゅっぽ じゅるじゅる んんつ ずずず
38 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅっじゅ れろれろれろ んじゅじゅ じゅるる ずずつ じゅっぽ
39 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅっぽ じゅっぽ じゅるじゅる じゅず じゅぼぼ じゅば じゅば
40 //9低い位置	ヒロイン2	「	喉奥まで咥え込む深いディープスロートはどう? んく じゅっぽ じゅる じゅっじゅ じゅふふ じゅるん
41 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅほん じゅぶ じゅぶ じゅぼ じゅばば ぐぼつ ペロペロペロ
42	男A	「	だ、ダメだ…チンポが根元までしつりと包み込まれて全部に快感が襲ってきやがる…!
43 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅふう ちゅうう じゅぞぞ じゅず ずずずず じゅぼ じゅぼ
44 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅぼ んむう じゅっじゅ じゅちゃ じゅちゃ じゅちゃ じゅく
45 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅぶ じゅうう んじゅ じゅっぽ じゅるじゅる じゅるる ずずず
46 //9低い位置	ヒロイン2	「	じゅっぽ じゅぼぼ じゅず ぐぼつ じゅぞぞ じゅぶ じゅぶ じゅぶ
	男A	読み	上目遣い(うわめづかい) フェラ顔(ガオ)
47	男A	「	上目遣いのフェラ顔可愛いなあ…畜生!
48	男A	「	こんな整った顔した美人がジュボジュボでけー音立てながらチンポしゃぶってる姿は中々拝めるもんじゃねえぞ!
49 //9近	ヒロイン2	「	ふふ♡ エッチな音出した方が耳でも興奮できるでしょ? じゅるん ずっず じゅばば じゅふ
50 //9近	ヒロイン2	「	ぐぼつ じゅぼ すぞぞ じゅる んつ じゅば じゅば じゅば ずつ
51 //9近	ヒロイン2	「	じゅぼつ じゅっぽ じゅぼつ すずず じゅうう じゅぶ じゅばば
52 //9近	ヒロイン2	「	お兄さんの我慢汁も合わせて口の中びちょびちょだよ? ずずず すっぞ じゅぼば じゅっぽ
53 //9近	ヒロイン2	「	じゅずず じゅばつ じゅばつ ぐぼ じゅるん はああ んじゅ じゅぼ
54 //9近	ヒロイン2	「	じゅるるぐっぽ じゅばあ じゅうう じゅっじゅ すぞぞぞぞぞ すちゅ
55 //9近	ヒロイン2	「	すちゅう じゅばば じゅっぽ じゅば じゅば じゅる じゅぼつ じゅぼ
56 //9近	ヒロイン2	「	バキュームフェラもしてあげる すっず すぞぞぞぞぞぞ すずずず すつずつ すずすすすす
57 //9近	ヒロイン2	「	じゅる すず すすすすすす ぢゅぼばばばばばば じゅる ぢゅふふ じゅぞぞ

58	男A	「 口の中に竿が吸い込まれていく感覚ハンパねえ！こいつは極上の気持ち良さだ！」
59 //9近	ヒロイン2	「 ちゅっぽお ちゅっぽぼ ずずず ずぞぞぞぞぞ んじゅ じゅふぶ ずずずずず
60 //9近	ヒロイン2	「 ずずずずず ずぞぞぞぞぞ ずつずつず すぞぞぞぞぞ ずつずつ ちゅぼつ ちゅぼぼぼ
61 //9近	ヒロイン2	「 じゅじゅじゅじゅじゅ ずつず ごくん ずずずずずず ちゅっぽ すぞぞぞぞぞ
62 //9近	ヒロイン2	「 じゅるる じゅぞ じゅぞぞぞぞぞ じゅっぽ すばばばばば する すぞぞぞぞ ふう～ いい感じ
63 //9近	ヒロイン2	「 上下に動かしてカリ首の段差いっぱい刺激してあげる
64 //9近	ヒロイン2	「 じゅば じゅぼじゅぼ ずちゅう んじゅ ずず んぐ じゅっぽ
65 //9近	ヒロイン2	「 じゅる んん じゅば じゅっぽ じゅっぽ じゅっぽ んじゅ
66 //9近	ヒロイン2	「 じゅるる じゅばあ じゅう すぞぞ すぞぞぞぞぞ じゅうう じゅっぽ
67 //9近	ヒロイン2	「 ずつちゅ んじゅ じゅぼぼ じゅじゅう ぬじゅ じゅっぽあ んんつ
68 //9近	ヒロイン2	「 じゅっぽ じゅぼつ じゅぼつ ずずず じゅふ じゅるん じゅばあ
69	男A	「 おお…ヤベエ…もうイキそうだわ…おう！イ、イク！ このまま嬢ちゃんの口ん中にぶちまけちまう！」
70 //9近	ヒロイン2	「 シュポッ シュポッ シュポッ シュポッ シュポッ シュポッ
71 //9近	ヒロイン2	「 んぐっ…んぐっ…ゴックン…お兄さんももうイッちゃったの？ざーんねん
72	男A	「 まさか口だけでイカされるとは思わなかつたわ 嬢ちゃんテクすげえな
73 //9近	ヒロイン2	「 アタシのアソコはもっと気持ちいいって評判だけだね
74	男A	「 何だって！ますます最後までやれなかつたのが惜しいな
75	男A	「 まあいいだろ サービスで200ユーロ全部持つていけ
76 //9近	ヒロイン2	「 ありがと それで、アタシはまだいけるけど そこの物陰にいるお兄さんも出てきたら？
77 //3近	ヒロイン	「 ええ！誰かいたの？
78	男B	「 気づかれちゃあ仕方ねえな お宅らが楽しんでるとこはバッチリ覗かせてもらったぜ
79 //9近	ヒロイン2	「 お兄さんも遊んでく？
80	男B	「 ああ、そのつもりだが、俺はこの縁の髪のお嬢ちゃんを貰うぜ！」
81 //3近	ヒロイン	「 ア、アタシ？どうして？
82	男B	「 僕にはわかるぞ…お嬢ちゃん、まだ処女なんだろう？
83	男B	「 僕は素人を見抜くのが上手いんだ
84	男B	「 で、どうだい？嬢ちゃんさえよければ特別に500ユーロ出してもいいぞ？」
85 //3近	ヒロイン	「 そんなにくれるの？お金はありがたいけど、まだ心の準備が…」
86	男B	「 ほら、うだうだしてたら観客が来ちまうぜ？さあ金を受け取れ！」
87 //3近	ヒロイン	「 うう…アタシの大事な初めてが失われるのね
88	男B	「 よし、交渉成立だな！おっぱじめるとするか！」
89	男B	「 それにしても胸もケツもデケエし、いい体してんなあ？」
90 //3近	ヒロイン	「 バラママ健康に生んでくれてありがとう
91 //3近	ヒロイン	「 今まで男の人にじろじろ見られてきたこの体が今役に立ちます
92	男B	「 そんじゃ服脱がすぜ… おほお!?こんなうまうなムチムチおっぱいを好きにできるとかマジかよ…！」
93	男B	「 つかここまで綺麗なバフィーニップルだと手をつけるのがもったいねえな！」
94 //3近	ヒロイン	「 やん！恥ずかしいこと言わないでえ！ べ、別に見るだけで終わってもいいからね？」
95	男B	「 まさか！ありがたく頂くことにするわ！」
96	男B	「 べろっ ちゅく ちゅる くち ぬりゅぬりゅ ちゅうううう じゅる
97	男B	「 くちゅ れろお ちゅ ちゅう んちゅ ちゅるる じゅつ ふうううう～
98	男B	「 ちゅば ちゅふぶ ちゅ れろ れろ ちゅば れりゅ ちゅふ れろん
99	男B	「 ちゅちゅう ちゅ ちゅば ちゅう れろ ちゅうううばっ むちゅ ちゅう
100	男B	「 ちゅばば れちゅ れろ ちゅ れろお ちゅっぽ ちゅう ちゅる ちゅふ
男B 演技指示 はああああ～ (吐息)		
101	男B	「 おふう はあああああ～ にちゅ ちゅちゅ れろ ちゅう ちりゅ
102	男B	「 ちゅっぽ ちゅば ちゅう れろ ちゅ ちゅばん れろ れろ れろ
103 //3近	ヒロイン	「 あつ ふわあん んう あん んあ んんあん はああ あああ ん あう
104 //3近	ヒロイン	「 はふう ひつ あん んく いやあ んつ ああ あひ んん あん ひゃん
105 //3近	ヒロイン	「 あん んあ はああ ふうん ああん ひや はひ ん あん あん やああ
106 //3近	ヒロイン	「 はんはあ あん ふああん あん んああ んん あつ あん あんう あん
107 //3近	ヒロイン	「 ひゃん んんう ひつ んく あん あん いやあ あん んひい やん
108 //3近	ヒロイン	「 あん ん ふうう あひ ひやあ あん あん んああ ううん ふわあ んあ
109 //3近	ヒロイン	「 あん やああ んんう あん あん あん んひい あつ ひぐ あん
110	男B	「 吸いつく度にビクビク反応しやがって可愛いなあ…
111	男B	「 ちゅく んちゅ れろ んっ れろん ちゅる ちゅ ちゅく むちゅう
112	男B	「 ちゅっちゅ れろ ちりゅ ちゅうう れろお ちゅっぽ ちゅばん ちゅう
113	男B	「 全く、ただでさえデケエ乳首をビンビンに勃起させて感じまくってるじゃねえか
114 //3近	ヒロイン	「 乳首の周りを舌でなぞられるとゾクゾクきちゃう
115 //3近	ヒロイン	「 あん あん あああ んうう ふわ あん ひゃん はあああ あひ あん
116 //3近	ヒロイン	「 んああ あん んく はああ ひやあ あん ひぐ んんう あん あん
117 //3近	ヒロイン	「 音を立てて舐められると耳までエッチな気持ちになる
118	男B	「 もうそろそろ十分責めただろ、おら、クリイシメてやるからイッちまえ
119 //3近	ヒロイン	「 マグマみたいに熱い波が一気に押し寄せてくる！気持ちいいのきちゃう！」
120 //3近	ヒロイン	「 あんっ あんっ あっ あああああああああああ

121 //3近	ヒロイン	「 はああ はあ はあ はああ はあ はあ	」
122	男B	「 ぐったり絶頂の余韻に浸って可可愛いなあおい だが本番はこれからだぞ	」
123	男B	「 今度は俺のペニスでお嬢ちゃんのエロマンコがグチョグチョになるまでファックしてやるからな	」
124 //3近	ヒロイン	「 待って、まだ動けな…ひぐっ!?おちんちん挿れられちゃったあ	」
125	男B	「 初めてのセックスなら騎乗位とか対面座位みたいな女性優位な体位だと痛みが和らぐだろ?	」
126	男B	「 あと、緊張してたら体が強張っちゃうからな、リラックスさせてやるよ	」
127	男B	「 んむっ れろ ちゅく ちゅば ちゅっぷ ちゅ ちゅっちゅ ちゅう	」
128	男B	「 ちゅぶ ちゅば ちゅく ちゅ ちゅう ちゅっば ちゅぶぶ ちゅう	」
129	男B	「 ちゅく れろ れろ ちゅば れろ ちゅっぷ ちゅ ちゅく ちゅばば	」
130	男B	「 れろ ちゅっぷ れちゅ ちゅるる ちゅ ちゅば ちゅ れろ れろ	」
131 //3近	ヒロイン	「 ちゅる ちゅく れろ ちゅっぷ ちゅば ちゅ ちゅる ちゅば れろ	」
132 //3近	ヒロイン	「 あんっ…優しいキス…唇と舌の暖かさが伝わってくる…ちゅく ちゅぶ れろ	」
133 //3近	ヒロイン	「 それに包み込むように抱き締められるの心地いいな…ちゅっぷ ちゅば ちゅ	」
134 //3近	ヒロイン	「 れろ ちゅく れろ ちゅるる ちゅ れろ れちゅ ちゅば ちゅぶぶ	」
135 //3近	ヒロイン	「 ねえ…もう落ち着いたから動いていいよ	」
136	男B	「 いいのかい?じゃあ動くぜ…そらっ!	」
137 //3近	ヒロイン	「 んっ あん んうう あっ あん あん はああ ひい あん あん ふわあ	」
138 //3近	ヒロイン	「 あん ひゃあ あん あひ ふぐ んく あん あん あん あん はう	」
139 //3近	ヒロイン	「 あん はああ はん あん んん あん んひ ん あん ふぐ あん	」
140 //3近	ヒロイン	「 ひゃひ あん あん はああ んんう ふわあん あん ひゃあ あん んく	」
141 //3近	ヒロイン	「 ひん あん んああ あん んひ あふ あん あん あん あん はああ	」
142 //3近	ヒロイン	「 ひゃん ああ んん んく あん あん あん ひいぐ ん あん んひ	」
143 //3近	ヒロイン	「 あん はああ んん あん ふわあ あん あん あん あん はあん	」
144 //3近	ヒロイン	「 ひゃひ あっ んんう あん はああ あん あん ふうう んく あん	」
145 //3近	ヒロイン	「 あん ふわあん はああ あひ んああ あん ひい あん ん あん	」
146	男B	「 ああ気持ちええ…! そろそろいく、中に出すぞ!	」
147 //3近	ヒロイン	「 ちょ、中に出すって、本気!?さっきまでの優しさはなんだったの!?	」
148 //3近	ヒロイン	「 でもなんでだろ…嫌なのに抵抗できないつ…!	」
149 //3近	ヒロイン	「 ああ あん だ、だめ、生で中出しされちゃう やああ あん ふわあつ	」
150 //3近	ヒロイン	「 あひ あん んうう あん はああ だめ やつ やああああああああん	」
151 //3近	ヒロイン	「 はあ はああ はあ はあ はあ 中にいっぱい精液出されちゃった	」
152	男B	「 嬢ちゃんとのファックとってもよかったです	」
153 //3近	ヒロイン	「 私も初めてだったけどドキドキしてたせいか、あんまり痛くなかったかも…	」
154 //3近	ヒロイン	「 というかちょっとだけ気持ちよかったですのかな	」
155 //3近	ヒロイン	「 …っ! ~~バカ! なんで中出しされてお兄さんに感謝しなきゃいけないのよ!?	」
156	男B	「 ははっ…あとにかくこれで嬢ちゃんも一人前の女になれてよかったです! これから楽しめよ!	」

シーン2. 首都 バレッタ 市街地 Il Ristorantino Italiano・午後7時		
	ヒロイン	発音[á]喉の奥の方から"ア"と発音する [æ]"ア"と"エ"を同時に言う
1	男C	「 Here is your spaghetti with mussels, clams and shrimp. 」
	ヒロイン	発音[wáʊ]ワウ ! [ðís]ディス[lóks]ルックス['æpətæɪzɪŋ]アペタイジング !
2 //3近	ヒロイン	「 Wow! This looks appetizing! 」
3	男C	「 Yes, we use fresh seafood just caught in the ocean nearby. 」
4	男C	「 Have you received all your meals? 」
	ヒロイン	発音['θæ'ŋkjú]スエーンキュー[évríθíŋ]エヴリスィング[íz]イズ[fárn]ファイン
5 //3近	ヒロイン	「 Thank you. Everything is fine. 」
6	男C	「 Let me know if you need anything. Enjoy your meal. 」
	ヒロイン	演技指示 はむ んむ のセリフは食べながらっぽく
	ヒロイン2	演技指示 はむ んむ のセリフは食べながらっぽく
7 //3近	ヒロイン	「 それじゃあいただきま～す ! もぐもぐ…んぐっ…んん～ ! んまあ ! 」
8 //9近	ヒロイン2	「 んで、なんでアタシ今アナタと一緒に…はむっ…夕飯を囲んでるのかしら ? 」
9 //3近	ヒロイン	「 まあまあメリッサ、せっかく一緒に体売った仲なんだし仲良くしよーよ ! 」
10 //9近	ヒロイン2	「 だからって、ほぼ初対面なのに…んむっ… 」
11 //3近	ヒロイン	「 はむっ…だって旅の仲間がいた方が絶対楽しいじゃん ! 」
12 //3近	ヒロイン	「 はむはむっ…現地での出会いは大切にしたいの ! 」
13 //9近	ヒロイン2	「 というか結婚って観光客 ? 」
14 //3近	ヒロイン	「 アタシは夏休みだけの短期語学留学…はむっ 」
15 //3近	ヒロイン	「 …のつもりだったんだけど、財布を持ってくるのを忘れちゃってね… 」
16 //3近	ヒロイン	「 はむっ…何もなく帰るか迷ってたところだったの 」
17 //9近	ヒロイン2	「 はむっ…その状況で売春するっていう選択肢が出てくるのがすごいよ 」
18 //3近	ヒロイン	「 まあ行きの飛行機の中でとんでもない洗礼を受けたからね…はは 」
19 //3近	ヒロイン	「 んぐっ…メリッサは旅行で来たの ? 」
20 //9近	ヒロイン2	「 そうよ、夏休みにバカンスでね…はむっ 」
21 //9近	ヒロイン2	「 せっかくの休みに勉強漬けっていうのも退屈だから、一人で羽を伸ばしにきたの 」
22 //3近	ヒロイン	「 うう、一人でっていう部分を強調しないでよおへ ! 」
23 //3近	ヒロイン	「 でもメリッサ海外なのに一人でも心細くないんだね ? はむっ…同じ年なのに世慣れてるなあ 」
24 //9近	ヒロイン2	「 マルタはヨーロッパの中でも治安がいい方だからね、はむっ…デンマークやエストニアもいいけど 」
25 //3近	ヒロイン	「 そうそう、こうして夜に気軽に出来かけられるのもいいとこだし、何より街並みがすごく綺麗だよね ! 」
26 //9近	ヒロイン2	「 はむはむっ…バレッタの街並みは確かにマルタの見どころの一つよね 」
27 //9近	ヒロイン2	「 街全体が世界遺産に登録されて、 」
28 //9近	ヒロイン2	「 中世に造られた石造りの建物や城壁なんかがそのまま残ってるんだっけ 」
29 //3近	ヒロイン	「 そうねえ、目の前の景色に心を奪われて、中世の雰囲気にどっぷりつかれるよね 」
30 //3近	ヒロイン	「 はむっ…ああ～ほんとマルタに来てよかった～ 」
31 //9近	ヒロイン2	「 でも結婚、アナタ明日からどうするの ? お金だってもうないんでしょ ? 」
32 //3近	ヒロイン	「 そりゃまあ、体で稼ごうかなと…はむっはむっ… 」
33 //3近	ヒロイン	「 それで提案なんだけど、メリッサ、アタシ達2人組で行動するっていうのはどうかな ? 」
34 //9近	ヒロイン2	「 そう言ってくると思ったわ…ハア～…初対面だから遠慮したいとこだけど、まあ結婚ならいいかな 」
35 //3近	ヒロイン	「 ほんと ! メリッサありがと ! 大好き ! 」
36 //9近	ヒロイン2	「 足手まといは御免だけど、アナタそこそこ可愛いし、英語も話せるみたいだしね 」
37 //9近	ヒロイン2	「 はむっ…それに、たとえ治安がいいとはいえ、連れがいることに越したことはないから 」
38 //3近	ヒロイン	「 はむっ…可愛いって、メリッサこそだよ ! 美人すぎて芸能人かと思っちゃった ! 」
39 //9近	ヒロイン2	「 あら…別に大した人間じゃないのよ…はむっ 」
40 //9近	ヒロイン2	「 あとにかく、しばらくは2人で過ごすってことで、これからよろしくね結婚 乾杯っ 」
41 //3近	ヒロイン	「 うん、よろしくね、メリッサ ! 乾杯 ! …ごくごくごく… 」
42 //3近	ヒロイン	「 んんん～♡このワイン熟した果実のコクがたまらないね～ははは 」

シーン3. コミノ島 ブルーラグーン・午後1時

1 //3近 ヒロイン 「 ううへん海風が気持ちいい～！最高のセックス日和だね～！」  
 2 //9近 ヒロイン2 「 おお～オーサム！ここまで綺麗な海だとアタシもテンション上がるわー！」  
 3 //9近 ヒロイン2 「 って結穂、それを言うなら海水浴日和でしょ」  
 4 //3近 ヒロイン 「 ははっ、それそれ！いやあコミノ島までフェリーに乗ってきた甲斐があったね」  
 5 //3近 ヒロイン 「 透き通るような透明度で、水の上に浮かんでるボートがホントに宙を浮いてるように見えるもん！」  
 6 //9近 ヒロイン2 「 浮き輪に乗ってのんびり過ごすだけで心癒されそう とはいえ今日は稼ぐのが一番の目的だけど」  
 7 //3近 ヒロイン 「 あ、そうだったね それでメリッサ、今日はどうやってお客様を探すの？」  
 8 //9近 ヒロイン2 「 それは、すれ違った人に見えるように肌にキャッチフレーズを書くの ほら結穂、お腹出してみて」  
 9 //3近 ヒロイン 「 ええ？うん…ひゃあん！メリッサくすぐったいって！」  
 10 //9近 ヒロイン2 「 いいからいいから～はい、ティーンクリームパイ～っと」  
 11 //3近 ヒロイン 「 ちょ、メリッサ…10代なのは間違ってないけど、クリームパイって生で中出しOKってことでしょ！」  
 12 //3近 ヒロイン 「 何とんでもないこと書いてるのよ！」  
 13 //9近 ヒロイン2 「 だってソッチの方が気持ちいいじゃない？」  
 14 //3近 ヒロイン 「 気持ちいいとかそういう問題じゃないし！」  
 15 //9近 ヒロイン2 「 まあでもコレ油性マジックだから消えないし♡」  
 16 //3近 ヒロイン 「 ハアっ…？全く、いいわ、お返しにメリッサのキャッチフレーズは私が書いてあげるから…」  
 17 //3近 ヒロイン 「 コックスラット、最上級のヤリマン女っと、よし」  
 18 //9近 ヒロイン2 「 結穂って意外と下品な言葉使うのね」  
 19 //3近 ヒロイン 「 なんだろ～価値観が染まってきたのかもね」  
 20 //3近 ヒロイン 「 ああ、さっそく通りすぎる人達に注目され始めてる」  
 21 //9近 ヒロイン2 「 まだまだ足りないわ、ねえ結穂、もっと注目されたくない？ アタシいい方法知ってるの」  
 22 //3近 ヒロイン 「 へえ、それってどんな？」  
 23 //9近 ヒロイン2 「 ふふっ、ここでみんなにオナニー見せつける」  
 24 //3近 ヒロイン 「 お、お、オナニーって正気!?そんなことしたらホントに淫乱だって思われちゃう！」  
 25 //9近 ヒロイン2 「 そんなの今更でしょ、それに、こんな綺麗で開放感あるビーチでマンコいじったら絶対気持ちいいわよ」  
 26 //9近 ヒロイン2 「 ほら結穂、ローション出して」  
 27 //3近 ヒロイン 「 うう、人としての一線を越える気がする…はい、ローション」  
 28 //9近 ヒロイン2 「 ありがと、じゃあ液体をいっぱい体に垂らして…全身に塗りたくるわ」  
 29 //9近 ヒロイン2 「 腕 足 んつ あん おっぱい あん んん ああん マンコにも、満遍なく」  
 30 //9近 ヒロイン2 「 んつ ん んむ あん んう あん ああん はあ あん んう んん んああ」  
 31 //9近 ヒロイン2 「 ああ はん はあ はあ ああん 露出気持ちいい～ あん うう あん ああ」  
 32 //9近 ヒロイン2 「 あん んふ はひ あん んう んああ ふああ あん ひや ああつ あん んあつ」  
 33 //9近 ヒロイン2 「 んう あん あん あん あん んくつ ひい いい あうう あん んううう」  
 34 //9近 ヒロイン2 「 んあ ひん ああ あつ んく はあ あん あん い ひい ああん んつ あん」  
 35 //9近 ヒロイン2 「 ああん はあ んつ あん あああ んんう んつ うう んつ あん あん あん」  
 36 //9近 ヒロイン2 「 ああ はああ んうう あん あん あん んああ ひん んん あん んく あん はああ」  
 37 //9近 ヒロイン2 「 んひつ あん んん んああ ひやあ あん あん んく んん んんう ふああ あん あん」  
 38 //9近 ヒロイン2 「 あく んん あん あん あん んああ あん んんう はあん んふうう あん」  
 39 //9近 ヒロイン2 「 あん あん んひつ んああ はあん んく んん あん あん あん はあ んんう」  
 40 //3近 ヒロイン 「 あ、アタシも…おっぱいとオマンコ出して…ああ、みんなに見られてる んんつ」  
 41 //3近 ヒロイン 「 恥ずかしい、でももっと注目されたい あん あつ んつ やあ ああつ い ひん」  
 42 //3近 ヒロイン 「 乳首もクリも、外気に触れて勃起しちゃってるっ すごくゾクゾクしてるう んああ」  
 43 //3近 ヒロイン 「 マンコから愛液とまらないよお はうう ふわあ あん ひやあ ん んうあう」  
 44 //3近 ヒロイン 「 あん ひやあ んああ あん はあ ひやん あつ んん んああ あん あひい」  
 45 //3近 ヒロイン 「 んふう んん ふああ あん んああ んく うう あん はうう あん あんんつ」  
 46 //3近 ヒロイン 「 ひう んあん ああ んあん んふう ん はああ んう あん んんああ やああ」  
 47 //3近 ヒロイン 「 んつ んああ あん ふうん あん あん やつ んひ はふう あん」  
 48 //3近 ヒロイン 「 ああん んうう くうん ふわあ ひや ああん はひ やん うう んん はん」  
 49 //3近 ヒロイン 「 んああ んくう ひい あん あん あん あん ああ はああ ふああ んふ」  
 50 //3近 ヒロイン 「 ああん んふうう んく あん あん あん ひぐ あん ふわあ んんう あん あん」  
 51 //3近 ヒロイン 「 あん あん あん あん んはああ んうう んん あん あん んく あん はああ」  
 52 //3近 ヒロイン 「 ふあん んん あん んんう あん あん んああ はう あん あん あん ううん」  
 53 //3近 ヒロイン 「 んひつ んああ あん あつ んんう あん あん んく あふうう あああ んん あん あん」  
 54 //3近 ヒロイン 「 くひい ひやあ あん んんう あん あうう あん はああ やああ」  
 55 //9近 ヒロイン2 「 クリの突起撫でたりつまんだりして んつ んああ すごい体火照ってる」  
 56 //9近 ヒロイン2 「 んふう ふああ あん あん んうう ひやあ あん あん はああ ふううん」  
 57 //9近 ヒロイン2 「 んく あああ ひいん マンコの奥からとろけるような快感が込み上がってくる」  
 58 //9近 ヒロイン2 「 早く中にチンコ入れたい あん ん やああ 喘ぎ声沢山出されて辱められたい」  
 59 //9近 ヒロイン2 「 んつ あうう あひ はん ふわあ んん んふう はふう んん ふああ あん」

60 //9近 ヒロイン2 「 ますます昂ぶってきたあ あん あん アタシもうすぐイケそう やああ んんう  
61 //9近 ヒロイン2 「 ねえ結穂も一緒にイコ? んつ いいよね? あつ ひゃん ひつ んああ あん  
62 //9近 ヒロイン2 「 いやん あん あん ふわん ひゃん はふう ううん あん あん あん  
63 //9近 ヒロイン2 「 んんう んく はああ あん あん んふう はああ うう はひ んはあ あん  
64 //9近 ヒロイン2 「 ひやあ んんう あん あん あん んああ ふわああ ひいん はああ ふあん  
65 //9近 ヒロイン2 「 ああん あん あん あん あん ああ あん あん あん あん あん  
66 //9近 ヒロイン2 「 んふう んく あん あん あん あん あん あく はああ あん あん  
67 //9近 ヒロイン2 「 あん あん あん ああ やん ひぐ んんあ ふうう あん あん あん  
68 //9近 ヒロイン2 「 あん やああ あん あひ くうう んん んくう はうう あん あん  
69 //3近 ヒロイン 「 はああ あく あん あん あん あん あん あん ふわああ はう あん あん  
70 //3近 ヒロイン 「 ああん んう あああ んく はひ あああ あん あん あん はふう んひい んく  
71 //3近 ヒロイン 「 んうう はああ んく あん あん んつはあ はん んひ あん んんう ああ  
72 //3近 ヒロイン 「 いいよ、アタシもメリッサと一緒にイキたいっ ああん ひやあ んんあ あん  
73 //3近 ヒロイン 「 もう後戻りできないっ! 公開オナニーで今まで感じたことないやつくる! んん  
74 //3近 ヒロイン 「 んはあ あん はひ んんああ いやん ふああ はん あああ んく あん あん  
75 //3近 ヒロイン 「 イク♡イク♡イク♡イク♡イクイクイクイク! イックウウウウウウウウ!  
76 //9近 ヒロイン2 「 イク♡イク♡イク♡イク♡イクイクイクイク! イックウウウウウウウウ!  
77 //3近 ヒロイン 「 はああ はあ はああ はああ はあ はあ はあ はあ はあ はあ  
78 //9近 ヒロイン2 「 はああ はあ はああ はああ はあ はあ はあ はあ はあ  
79 //9近 ヒロイン2 「 みんなにオナニー見せつけるの気持ちよかったあ  
80 //3近 ヒロイン 「 外でするオナニーってこんな気持ちいいもんだったんだね知らなかつた はは はは  
81 //9近 ヒロイン2 「 ふふ、まだまだメインディッシュはこれから、でしょ? 誰か私達を買わない?  
82 男D 「 嫢ちゃんたち、いいもの見せてもらったよ  
83 男D 「 特に金髪のキミ、大勢の前で痴態を晒しておいてその余裕そうな顔、度胸あんなあ  
84 男D 「 僕たちでよければ遊ばせてくれないか? 男連れて来てるから連続で稼げるぞ  
85 //9近 ヒロイン2 「 あら、悪くなさそうね やりがいがあるわ  
86 男D 「 交渉成立だな、連れも読んで岩陰まで行こうか おい、お前ら来いよ  
87 男D 「 この可愛い子ちゃんがチンポ絞り尽くしてくれるってよ  
88 //3近 ヒロイン 「 ちょっとメリッサ、本気?  
89 //3近 ヒロイン 「 まさかあんな大人数相手にするつもりじゃないでしょうね?  
90 //9近 ヒロイン2 「 結穂、どうやらここから先は別行動のようね  
91 //9近 ヒロイン2 「 大丈夫、ここはアタシに任せて、後で合流しよ  
92 男D 「 よし、じゃあ行くぞ  
93 //3近 ヒロイン 「 やっぱりメリッサすごいなあ アタシも商売頑張らないと  
94 男D 「 全部で10人か 嫢ちゃんこの人数の経験はあるのか?  
95 //9近 ヒロイン2 「 輪姦されるの興奮するから大好きだけど、それでもせいぜい5人くらいかな  
96 男D 「 そうかい、まあこっちは手加減しねえから、せいぜい楽しませてくれよ  
97 //9近 ヒロイン2 「 いいよ、それで最初は誰からにする? あんっ、一気に囮まれて触ってきた  
98 //9近 ヒロイン2 「 あう んつ 亂暴に水着剥ぎ取られて んん はあ んうう はあ ふあん  
99 //9近 ヒロイン2 「 沢山の手で全身まさぐられてる んふ んあ ひう あん あん ふああ あん  
100 //9近 ヒロイン2 「 んひ ああ んく んん はん いやん ひや あん あん あん んんうう  
101 //9近 ヒロイン2 「 ひい んはあ あん ふわあ んんあ あん あん んああ んく ふわあ  
102 //9近 ヒロイン2 「 んふう あく んん んああ あふうう あん あああ あん あん あん  
103 //9近 ヒロイン2 「 んんう ああ あん ふわああ んあ あん あん んく あん あく んんう んん  
104 //9近 ヒロイン2 「 んむ ちゅ 今度はキスね れちゅ ちゅぷ ちゅっぱ ぬちゅ んちゅ れろ  
105 //9近 ヒロイン2 「 れろ ちゅぱあ ちゅっちゅ ちゅる 強引に舌入れられて口の中舐め回されてる  
106 //9近 ヒロイン2 「 ちゅく ちゅう れちゅ れろん ん はあん れろ ちゅちゅう れろ あん  
107 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっちゅ ちゅく ちゅぷ ちゅっぱ ちゅうう ちゅく れろ れろ れろん  
108 //9近 ヒロイン2 「 周りのおじさんたちにはチュバチュバ乳首吸われて んああ はふうう んちゅ  
109 //9近 ヒロイン2 「 お尻愛撫されたり、マンコじゅるじゅるのクンニされちゃってる ちゅぱ ふわああ  
110 //9近 ヒロイン2 「 れろ ちゅう ちゅっぱ んちゅ はむう ちゅぷ れろ ちゅっぱ ちゅ ちゅぷ  
111 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぱあ んむう あちゅく れろ んはあ ちゅっちゅ あん れろ はあ  
112 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぷ んふう ちゅる あん ふわあ ちゅっぱ んうう あん ちゅりゅ  
113 //9近 ヒロイン2 「 れりゅ はああ ちゅっちゅ んふ そんな逞しいチンコ見せつけられたらマンコもっと濡れ濡れになっちゃう  
114 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっぷ ちゅぱば ぬちゅ あん んちゅ ちゅっぱ んはあ ちゅぱば ちゅうう  
115 //9近 ヒロイン2 「 れろ れろん ああん あん あつ れろ ぬちゅ ちゅば れろろお やん  
116 //9近 ヒロイン2 「 ちゅっぱ ちゅぷ れろ んく んひい ひやあん あん んああ ちゅぷ んちゅ  
117 //9近 ヒロイン2 「 ちゅるる ひやああ あん あん ちゅぷ ちゅっぱ 体中ペロペロされて敏感になってる  
118 //9近 ヒロイン2 「 あん んはあ んうう ピクピクしちゃう やん んむ ちゅっぱ  
119 //9近 ヒロイン2 「 ううん れろ れろ れろん ちゅう ちゅぷ ちゅく ちゅぱば ふわん んああ  
120 //9近 ヒロイン2 「 れちゅ ちゅう ちゅっぷ ちゅく られちゅ れろ ん チンコ当たってる

121 //9近 ヒロイン2 「 入れるつもりなのね んんっ んはあ ああん んうう ずっと入り入れられちゃった 」  
122 //9近 ヒロイン2 「 んああ やん あん んやあ あうう ん ひん ああ ちゅぷ ちゅっぽ ちゅぱあ 」  
123 //9近 ヒロイン2 「 ガチガチに硬いのがぁズズズ出たり入ったりしてる やつ あああ はふ んん 」  
124 //3近 ヒロイン2 「 あひ ふうう あん あん あっ ビッチのくせにチンポにギッチリ密着する締まりのいい膣だ? 」  
125 //3近 ヒロイン2 「 いやん んく ああん ひやあ はああ んんう 前にもチンコが 」  
126 //3近 ヒロイン2 「 ひん やあ ああ 顔押さえつけられて ふわあ んんう あん コレしゃぶれってこと? 」  
127 //3近 ヒロイン2 「 じゅじゅ ちゅっぷ ちゅりゅ ちゅぱん あぐ あん じゅぼ じゅる ちゅっぽ ちゅう 」  
128 //3近 ヒロイン2 「 ちゅぢゅう ちゅぱん んご んうう ちゅりゅう ちゅう じゅば ああ 」  
129 //3近 ヒロイン2 「 ちゅっぷ ちゅぶん あん その綺麗な顔にザーメンぶっかけて汚したい? あん 」  
130 //3近 ヒロイン2 「 ちゅぱあ んはああ じゅるん じゅぼ ううアツッ! じゅじゅ ふわあ 顔に射精されて 」  
131 //3近 ヒロイン2 「 んふ あん そっちももう出そうなの? ちゅっぽ あああ んうう 」  
132 //3近 ヒロイン2 「 いいよ中に出して ちゅぱ ちゅりゅう あっ あん ああああああああ んひい 躊躇なく中出しされてる 」  
133 //3近 ヒロイン2 「 んんう やああ あん んひ やああ ザーメン奥に押し込まれて 」  
134 //3近 ヒロイン2 「 あああ んふ はふうん 赤ちゃん孕ませちゃう やん あうう ひやあ 次から次へとチンコ入れられてる 」  
135 //3近 ヒロイン2 「 んん んあ あん ふわあ んんう あっ いやん 何? 今度はアナルにも入れたいの? 」  
136 //3近 ヒロイン2 「 ああん ひやん つはあ あふう 2穴同時なんて あん ちゅる ちゅっちゅ んああ じゅぼ じゅつじゅ 」  
137 //3近 ヒロイン2 「 あん あん んやつ 圧迫感すごっ んぐ んん ぐぐ じゅぱば じゅっぽ れろ 」  
138 //3近 ヒロイン2 「 じゅぱじゅる れっろ ちゅぢゅう 口もマンコもアナルも全部犯されて変になりゅ 」  
139 //3近 ヒロイン2 「 やあ あん ちゅっ れぢゅ ああ ちゅりゅ ちゅっちゅ あぐ おぐ んっぐ あぐ 」  
140 //3近 ヒロイン2 「 チンコ交互に咥えてもまだ余ってる ちゅっぽ あん ちゅぱば んっじゅ ちゅるん 」  
141 //3近 ヒロイン2 「 んん あうう あん じゅるっ じゅぼっ むじゅう ちゅっぽ あん あん 」  
142 //3近 ヒロイン2 「 アタシ今男にとって都合のいいダッヂワифにされちゃってる ちゅつ じゅるっ いやん 」  
143 //3近 ヒロイン2 「 ちゅりゅ はああ ちゅっぽ じゅる ちゅふぶ んああ ちゅぼ ちゅぱあ ちゅう ちゅっぽ 」  
144 //3近 ヒロイン2 「 うお ぬじや ちゅっぽ じゅりゅ うおお んちゅう ちゅつ じゅる ちゅぱば じゅる 」  
145 //3近 ヒロイン2 「 あん あん また出るの? あん 出して 一杯出して あんあんあんあん 」  
146 //3近 ヒロイン2 「 あああああああああああ! はあ はあん じゅぶ ちゅっぽ じゅば ちゅりゅ 」  
147 //3近 ヒロイン2 「 ちゅぱば ああ あとまだ7人も残ってるなんて体力持つかな ちゅぱっ じゅるる 」  
148 //3近 ヒロイン2 「 んぐ んご ちゅっぽ あぐ ヴおぐ ずずずず じゅっぽ やあ ちゅる ちゅふぶ 」  
149 //3近 ヒロイン2 「 え? フェラや手コキで射精するのはもったいないから次からは1滴残らず中出しするって? 」  
150 //3近 ヒロイン2 「 ヤバ ただでさえ生でしてるのに ちゅぱっ あん そんなに出されたら絶対妊娠しちゃう 」  
151 //3近 ヒロイン2 「 んむう あん あん 赤ちゃんデキちゃう あく ちゅぱ んじゅ ちゅっちゅ あん あん ちゅっぽ 」  
152 //3近 ヒロイン2 「 んああ ちゅりゅ じゅぶ ちゅぱ ちゅっぽ ふわあ ひいん んっちゅ 」  
153 //3近 ヒロイン2 「 デカいチンコがマンコの中で暴れまわって ちゅっちゅ あん ちゅぶ ちゅっぽ 」  
154 //3近 ヒロイン2 「 うおん ちゅる れろ れろ じゅる れろ れろん れろお じゅっぽ じゅば 」  
155 //3近 ヒロイン2 「 れろ あん ちゅうう ちゅる やつ やつ やつ あん ああ あん やん ああ 」  
156 //3近 ヒロイン2 「 ああああああああああ はあ はあ はあ はあ はあ はあ はあ じゅばば じゅぶ 」  
157 //3近 ヒロイン2 「 もうアタシのマンコの中ザーメンで一杯だって うおつ うおつ うおつ ちゅう 激しつ 」  
158 //3近 ヒロイン2 「 ちゅっぽ あん ああ ちゅぱば ちゅりゅ ちゅっぽ ああん ああ ちゅっぽ 」  
159 //3近 ヒロイン2 「 連続で出すつもり? ああ やん やあ やあ やああ あん んんんんんんんんんんん! 」  
160 //3近 ヒロイン2 「 はあ はあ はああ これで半分… うおつ あと5人 あん あああ ちゅぶ 」  
161 //9近 ヒロイン2 「 こんなハードなイラマ今までされたことない おぐ ヴお ヴおヴお ヴおん おぐ ヴおつヴお 」  
162 //9近 ヒロイン2 「 ちゅりゅ んご ちゅっぽ んぐぐ んっく ちゅぱば ちゅっちゅ うおつうお うご おぐ 」  
163 //9近 ヒロイン2 「 やん じゅりゅ ちゅっぽ ちゅふぶ はうう じゅりゅ ちゅっぽ あん あん 」  
164 //9近 ヒロイン2 「 あん んじゅ むっちゅう んご あん んむう んっご んああ あん ふわあん 」  
165 //9近 ヒロイン2 「 膣壁ごりごり亀頭こすりつけられて ちゅふぶ ちゅっちゅ やああ んぐぐ んむう 」  
166 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぶ ちゅうう ちゅっぽ ひやあ おご ぐう んっご ふぐ はあ はあ 」  
167 //9近 ヒロイン2 「 はああ はあ あっ やん やん やん やん やつ ああああああああああ! はあ はあ はあ 」  
168 //9近 ヒロイン2 「 子宮口近くにザーメンぶちまけられちゃった んんう はあん あん ちゅく じゅるん ちゅぼ ずず 」  
169 //9近 ヒロイン2 「 んひ おぐ んご じゅぶ じゅっぽ あああ あん あん あん じゅる れろ れろん 」  
170 //9近 ヒロイン2 「 激しいピストンで子宮に振動伝わってくる あん んんう やあ じゅる ちゅぢゅう ちゅっぽ 」  
171 //9近 ヒロイン2 「 ずっぞ すぞぞぞぞぞ ヴおお おおん ちゅぶ ちゅぼぼぼぼぼぼ ちゅっぽぼぼ ずずずず 」  
172 //9近 ヒロイン2 「 やああ ずっず あん あん あん じゅる すすすす すっぞ すぞぞぞぞぞ すっずつ 」  
173 //9近 ヒロイン2 「 はぐ あん あん じゅじゅ すぞぞぞぞぞ すぞぞぞぞぞ ちゅっぽ ちゅぼぼぼぼ ちゅっぽ 」  
174 //9近 ヒロイン2 「 すぞぞぞ すすすすすすすす すっすす ふわあ あん あん あん ちゅぼぼぼぼぼ 」  
175 //9近 ヒロイン2 「 はああ すすすすすす あん ああん あん あん あん あん あん すぞぞぞぞぞ 」  
176 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぼぼぼぼ あん あああ あん あん ちゅぼ すす すすすすすす すぞぞぞぞ 」  
177 //9近 ヒロイン2 「 んつ んつ んつ んつ あん 」  
178 //9近 ヒロイン2 「 んんん ああああああああああ! はああ はああ はああ はああ はああ 」  
179 //9近 ヒロイン2 「 んぐ んご んごお おぐ おぐ あん んんう あん あん あん ちゅっぽ ちゅぶぶ 」  
180 //9近 ヒロイン2 「 喉奥チンコでガシガシ犯されてる ヴおつ ヴおお ヴお ヴお じゅっぽ じゅぱば ちゅるん 」  
181 //9近 ヒロイン2 「 ちゅぱ れろ れろ れろ んああ やん あん じゅっぽ んじゅる んじゅう 」



シーン4.	旧市街 古都 イムディーナ・午前11時
1 //9近	ヒロイン2 「 ふわああああ～ あああ～ セックスしそうでまだ筋肉痛残ってる
2 //3近	ヒロイン 「 ふふ 今日くらいホテルで寝てもよかったですのに
3 //9近	ヒロイン2 「 時間を無駄にはしたくないから 今日は仕事抜きでゆっくり観光することに決めた
4 //3近	ヒロイン 「 そななんだ アタシはちょっと稼ぎたいから、しばらく別れてそのあとお昼ごはん一緒に食べよ
5 //3近	ヒロイン 「 実はマルタ伝統料理のウサギのシチューが気になってるんだよね
6 //3近	ヒロイン 「 赤ワインソースでじっくり煮込んでホロホロになったお肉がたまらなくおいしそう～
7 //3近	ヒロイン 「 あ、そうだ、メリッサは何が食べたい？
8 //9近	ヒロイン2 「 アタシは無難にアリオッタがいいかな ガーリックやトマトで煮込んだ魚のスープ
9 //9近	ヒロイン2 「 仕上げにレモンをキュッと絞って爽やかな味を楽しみたいし、疲労回復にも期待できそう
10 //9近	ヒロイン2 「 ふふ 1人だと食べきれない量の料理でも2人ならシェアできいいね
11 //3近	ヒロイン 「 ねー 女同士って超楽しい～ メリッサと一緒に何でも挑戦できそう
12 //3近	ヒロイン 「 まあ、何だかんだ非日常でてんやわんやな出来事ばかりだったけど ふふふふふ
13 //9近	ヒロイン2 「 ふふふふふふ アタシも最初はここまで楽しい旅になるとは思ってなかつたわ
14 //9近	ヒロイン2 「 感動を共有できる仲間ができてよかったです というか、このイムディーナって街もほんといいところ
15 //9近	ヒロイン2 「 城壁に囲まれた旧市街には細い路地とレモンクリーム色の石造りの建物が並んでいて…
16 //9近	ヒロイン2 「 自分の足音がコツコツ響き渡るほど静かな場所…
17 //9近	ヒロイン2 「 この落ち着いた古い都の雰囲気に包まれてると
18 //9近	ヒロイン2 「 まるでホントに中世時代にタイムスリップした気分になれる
19 //3近	ヒロイン 「 そうだよね～ まさに中世ヨーロッパが生み出した歴史の産物って感じ
20 //3近	ヒロイン 「 展望台の広場からはパレッタから地中海まで一面を見渡せるんだよね
21 //3近	ヒロイン 「 眺められる景色が楽しみだなあ
22 //9近	ヒロイン2 「 ええ じゃあ後で落ち合いましょ アタシは街に溶け込んでくる
23 //3近	ヒロイン 「 うん また後で
24 //3近	ヒロイン 「 メリッサ行っちゃった さてと お客様探すかなあ
25 //3近	ヒロイン 「 それでも、ホントにひっそり静まり返ってる ミステリアスで魅力的な街だな
26 //3近	ヒロイン 「 なんだかムラムラしてきちゃった
27 //3近	ヒロイン 「 …そうだ、ここには誰もいないし、せっかくだからこっそりオナニーしちゃおうかな
28 //3極近小声ヒロイン	「 んん んうう あん ああ あん あん んふ んつ んはああ あん あん あん あん
29 //3極近小声ヒロイン	「 んひや あん んん んはあ ふうう くひい あああ ああん んんう はふう んん
30 //3極近小声ヒロイン	「 んく やん はああ あん あん ひつ んん んはあ あく んああ あん あん
31 //3極近小声ヒロイン	「 乳首もクリトリスもぱっくり勃起して、弄って欲しそうにムズムズしてる
32 //3極近小声ヒロイン	「 あああ あん あん あん あん んんう あく ううう はああ ひつ あああ あん
33 //3極近小声ヒロイン	「 くはあ うく あん あん んひ んああ はう あん あん あん ふわああ あん
34 //3極近小声ヒロイン	「 ふうう んはあ んん んく あああ んひ あん あん あん ひいあ あん んああ
35 //3極近小声ヒロイン	「 太ももに愛液垂れてきた やっぱりお外でマンコ弄って興奮してるんだ
36 //3極近小声ヒロイン	「 んん んぐ はああ あん あん はひ んふう はく あん あん あん ふああ
37 //3極近小声ヒロイン	「 んん あふう あん あん あん ううう ひや はふうん んひや あん あん
38 //3極近小声ヒロイン	「 露出オナニーすごく気持ちいい 体熱くなってる
39 //3極近小声ヒロイン	「 いいよお んはあ くひ んん あん あん んく んうう はああ んあ あん あん
40 //3極近小声ヒロイン	「 クううん あひあ ああん はふうん んんう あん んん んああ ああん んく やん
41 //3極近小声ヒロイン	「 指で思いっきりマンコの中かき回すのいいよお
42 //3極近小声ヒロイン	「 はあああああああ んん んふ はああああああん んく んふうう あん あん あん
43 //3極近小声ヒロイン	「 んふう あああ んいい あく ああん あん あん んくう あふ んああ あん あん
44 //3極近小声ヒロイン	「 アタシ自分がこんなに性欲強かったなんて知らなかつた
45 //3極近小声ヒロイン	「 もう性欲抑えられない 早くエッチして発散したいい
46 //3極近小声ヒロイン	「 んあああああ んんう あん あん んんあ ひぐ んふう はああ やん あああ あん
47 //3極近小声ヒロイン	「 はああ んぐ あふうん んん んはあ あん んあ あん あん あん ふわあああ
48 //3極近小声ヒロイン	「 ふうううううううううう～ ふうううううううう～ んん んはあ ああ あん あん
49 //3極近小声ヒロイン	「 やらしい声出ちゃう 誰かに見つかっちゃうかもしれないのに 恥ずかしいのに手止まらない
50 //3極近小声ヒロイン	「 ひう んあああ んはあ あく あん あん んうう あひあ んん んく あん あん
51 //3極近小声ヒロイン	「 んはあ いいよお あああ ふうう あん あん あん んん んはあ やあ ひん ひい
52 //3極近小声ヒロイン	「 ひああ ああ んく んはああ あう はあああ あん あん あああ んん ふうう んああ

53 //3極近小声 ヒロイン 「 ん、なんか足音聞こえてきた ダメ こっち来ちゃダメ お外でオナニーしてるとこバレちゃう 」  
54 //3極近小声 ヒロイン 「 あひ あああん あん んああ ああ ひう んん んく あん あん あん あん んあ 」  
55 //3極近小声 ヒロイン 「 ひぐ んはあ あん あん んん んふう はひ あん あん あん あん ふわああ 」  
56 男E 「 これらへんの路地は入り組んでいて迷路みたいだ 」  
57 男F 「 そうだな そのうち隠れ家的なカフェに行きつければいいが 」  
58 //3近 ヒロイン 「 初対面の人にイクとこ見られちゃう！ でも、もおどうなってもいい！ 」  
59 男E 「 荘厳さがそここに感じられる場所だ ってお、お嬢ちゃん、そこで何してんだ？ 」  
60 //3近 ヒロイン 「 変態だって思われていいから！ アタシの恥ずかしいとこ見てえ！ 」  
61 //3近 ヒロイン 「 んああああああああああああ！ はあ はあ はあ はあ んん んはあ はうう はふう 」  
62 男F 「 な……こりゃ驚いた 観光客も珍しいが、まさか露出オナニーしてるとこに出くわすとは 」  
63 //3近 ヒロイン 「 お兄さんたち 路地の向こうは猫の国だよ にやあお にやああ にやはは 」  
64 男E 「 その際どい服装、お嬢ちゃん娼婦か？ 」  
65 //3近 ヒロイン 「 そうだよお、お客様が来るのが待ちきれなくて、一人でエッチしてたの 」  
66 //3近 ヒロイン 「 でももうアタシのマンコは準備万端♪どう？1人200ユーロで遊んでいいかい？ 」  
67 男E 「 あ、あまりに突然で面食らっちまったわ で、どうするよフェデリーゴ？ 」  
68 男F 「 どうって…いいんじゃねえか？ ちょうど足休めしようと思ってたとこだし 」  
69 男E 「 即決すんのか… まあわかった、俺も便乗するわ で、どっちからやる？ 」  
70 //3近 ヒロイン 「 ああん1人ずつはダメ、2人まとめて気持ちよくさせたげる♡ 」  
71 男E 「 3Pかよ とんだドM女だな 」  
72 //3近 ヒロイン 「 そうよお♡男の人にめちゃくちゃに犯されたい気持ちでいっぱいの尻軽女なの♡ 」  
73 男E 「 つかあ～～ 真面目そうなツラして何て奴だ 最近の若者は性が乱れすぎだろ 」  
74 男F 「 こりやあ大人のチンポでしっかり性教育してやらんとなあ ほら、金受け取れ 」  
75 //3近 ヒロイン 「 お兄さんたちありがと～ じゃあアソコ見せあいっこしよ？ はい♡ 」  
76 男E 「 うわっ！もうすげえグチョグチョじゃねえか どんだけえぐい妄想してたんだよ 」  
77 男F 「 とはいえ、俺らはまだ準備できてねえからな まずはしゃぶって勃たせてくれねえか 」  
78 //3近 ヒロイン 「 いいよ♡ 大人チンポいただきます んん もう一本も手でしごいてあげるね 」  
79 //3近 ヒロイン 「 ぐぱっ じゅるる ずぞ じゅぶぶぶぶ じゅぱっ ちゅっちゅ ちゅぱあ じゅる 」  
80 男E 「 しっとりすべすべの手の感触たまんねえなあ 」  
81 //3近 ヒロイン 「 んじゅ ちゅうう ちゅっぷ ちゅぱば はふう じゅぱっ じゅぱっ じゅっぷ 」  
82 //3近 ヒロイン 「 んはあ もう勃ってきたあ こんな大きく反り返ったの見せられたらもっとマンコ濡れてきちゃう 」  
83 //3近 ヒロイン 「 じゅる じゅっぱ ちゅっちゅ ぐぱっ じゅううう ずちゅう じゅぱば んん じゅる 」  
84 男F 「 嬢ちゃんの唾液でチンコヌルヌルに満たされてる スゲエいいぜ 」  
85 //3近 ヒロイン 「 じゅぱっ じゅるる じゅぶ じゅぱっ じゅっじゅ ちゅぢゅう じゅるう んじゅう 」  
86 //9近 ヒロイン 「 口すばめて圧迫してあげる ずぞぞぞぞぞ じゅるう じゅぱっ じゅぱっ じゅぱっ 」  
87 //9近 ヒロイン 「 じゅるる ちゅっぽ ちゅぶぶ じゅるん ちゅっちゅ ずずずずずずず じゅぱあ 」  
88 //9近 ヒロイン 「 じゅぱっ ちゅっちゅ んじゅう はあああああああ じゅじゅうう じゅっぱ じゅぶぶ 」  
89 //9近 ヒロイン 「 右も左もチンコに囲まれて幸せ～ やっぱり1本だけじゃ物足りないよね 」  
90 //9近 ヒロイン 「 あん じゅっぽ じゅぶぶ じゅる ずちゅう じゅっぱあ ちゅぢゅう じゅっぷ 」  
91 //9近 ヒロイン 「 ぐぱっ じゅぶ じゅっぽ じゅるん ちゅっちゅ じゅぶぶ んじゅう じゅっぱ 」  
92 //9近 ヒロイン 「 じゅる ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅっぽ ちゅっぽ ちゅりゅ ずずずずず 」  
93 //9近 ヒロイン 「 2本ともすっかりアタシの唾液まみれ コレバキュームフェラしてあげたら気持ちいだろなあ 」  
94 //9近 ヒロイン 「 ずずず ずぞ ずぞぞぞぞぞぞ じゅる ちゅぱぱぱ ちゅぱぱぱぱぱぱ 」  
95 //9近 ヒロイン 「 ずずずずずずずず ずっっっず ちゅっぽ ちゅるる ずぞぞ ずぞぞぞぞぞぞぞ 」  
96 //9近 ヒロイン 「 今度は2本同時フェラするよ はああああああ ずずずず じゅっぽ ちゅぶぶ ちゅっちゅ 」  
97 //9近 ヒロイン 「 ちゅぱ ちゅっちゅ じゅる ちゅぶ ちゅぱば ちゅっぽ ちゅぱぱぱぱ じゅる じゅぞぞぞ 」  
98 //9近 ヒロイン 「 んふ ちゅっぽ ちゅぱあ ちゅっちゅ すぞ すぞぞぞぞ ちゅぱっ じゅるる ちゅっちゅ 」  
99 //9近 ヒロイン 「 男の人のしゃぶられてる反応見るの楽しい ピクピクしちゃって感じてるんだね 」  
## //9近 ヒロイン 「 むじゅう ちゅっぽ ちゅぱっ ちゅぱぱぱぱぱ じゅりゅ ちゅぱあ ちゅっちゅ 」  
## //9近 ヒロイン 「 んじゅう ふわあ あん ちゅぶぶ じゅっぽ ちゅっちゅ んつじゅ ちゅっぽ 」  
## //9近 ヒロイン 「 ちゅぱあ ちゅっちゅ んじゅ あん ちゅっぽ じゅる ちゅっぽ じゅぶぶ 」  
## //9近 ヒロイン 「 次はアタシのおっぱいに押し当てるね ほら、大きくてあったかいでしょ 」  
## //9近 ヒロイン 「 ふふふ ふかふかで弾むね んああ あふう あん あん はああ んん んふう 」  
## //9近 ヒロイン 「 んく んふう あん あん あん あん ふわああ んん はああ ひあ あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 ううん んん あん あん あん はああ あう んつ ひん ああん んはああ んああ 」



## //9近 ヒロイン 「 バージンの頃よりずっと良くなってるコレエ んん はうう ひん んはああ あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 これじゃあ日本に帰ってもセックス病みつきになっちゃう あん あん あん んく はああ 」  
## //9近 ヒロイン 「 んひい んん んはああ あん あん あん あん はふう んく ああ あん あん 」  
## 男F 「 セックス好きの変態痴女が！望み通り突きまくってやるよ！オラア！ 」  
## //9近 ヒロイン 「 あうう んふう んん ひゃん んつ あん あん んく やああ あん あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 んはああ あん はひ んああ あん あん ふわああ ひう んん はふう あん あん 」  
## //9近 ヒロイン 「 もう一回キスして舌絡ませよ？ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅばあ あん あん ちゅく 」  
## //9近 ヒロイン 「 やああ あん あん あん ちゅっぷ れろ れろ れろん んちゅう はああ ちゅばあ 」  
## //9近 ヒロイン 「 ちゅく れろ れろ んふ んん あん あん ちゅっちゅ ちゅうう んちゅ はうう ひい 」  
## //9近 ヒロイン 「 んん んああ ちゅっぷ れろ れろ れろん れろ ふわあ はうう ちゅばあ ちゅっちゅ 」  
## //9近 ヒロイン 「 突かれるたびにGスポットにチンコがゴリゴリ引っかかる感触がたまらないの♡ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ひう んん あん あん あん はああ んつ ちゅっぷ ちゅく やん れろ れろ れろん 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅうう ちゅば ちゅつ んふう ひああ んん んはああ ちゅپ ちゅっちゅ 」  
## //3近 ヒロイン 「 アソコ全体に快感走ってる あん 来るっ イク イク イくうううううううううう 」  
## //3近 ヒロイン 「 はあ はああ はあ はあ あん あん まだ突かれてる チンコ暴れ足りないんだ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅうう ちゅく あん あん あん あう んん れろ れろ れろお れろ ふわああ あん 」  
## 男E 「 潤んだ目エしてどうしたんだあ？ 工口い目で媚びて俺らを誘惑するつもりか？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 あん あん んちゅ ちゅっぷ ちゅば んふう んん れろ れろん んはあ あん あん あん 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅば ちゅば ちゅっぷ れろ れろ ちゅうう ちゅっちゅ あん あん や やああ 」  
## //3近 ヒロイン 「 またイッちゃう んんつ んうう イくうううううううう イキ過ぎて立てなくなる 抱っこしてえ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ふわああ 持ち上げられちゃった あん あん あん あん んはあ んん はう んああ 」  
## 男F 「 下から激しく突き上げられる感覚はどうだあ？気持ち良すぎて体痺れてくるだろ？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 んはあ ちゅく ちゅっぷ れろ れろ れろお はああ あん あん あん あん んうう 」  
## //3近 ヒロイン 「 ちゅばあ ちゅっちゅ あん あん んああ やん れろ れろ ちゅっぷ ちゅうう んふう 」  
## //3近 ヒロイン 「 あああ さっきよりもガンガン突いてきて 2人とももうイキそうなの？ 」  
## //3近 ヒロイン 「 じゃあ来て アタシの中にザーメン全部ぶちまけてえ！ 」  
## //3近 ヒロイン 「 アタシも一緒にイクからあ♡ んん あああ あん あん あん あん んは はああ 」  
## //3近 ヒロイン 「 んつ んつ んつ んつ イクッ イクッ イクッ イクッ♡ イクウ-----♡ 」  
## //3近 ヒロイン 「 ふはああああ はあ はあ はあ はあ すっごく良かったあああ んはああ 」

行番号	位置指示	役	文
シーン5.		パーティ	ナイトクラブ Havana・午前0時
1 //3近	ヒロイン	「	マルタって落ち着いた雰囲気の島だと思ってたけど、こんなところにクラブ街があるんだね
2 //9近	ヒロイン2	「	意外でしょ？そういうえばゆいほはクラブに来るのは初めてだっけ？
3 //3近	ヒロイン	「	そりやそうよ アタシまだJKだし
4 //9近	ヒロイン2	「	そう とにかくめちゃくちゃ楽しいトコだよ 体に響く重低音とキラキラ輝く照明が最高に非日常な空間を味あわせてくれるもん
5 //3近	ヒロイン	「	確かにちょっと居心地いいかも
6 //3近	ヒロイン	「	ダンスマジック詳しくないけど、聞いてると自然と踊りくなるようなアップテンポの曲が多いんだね
7 //9近	ヒロイン2	「	そうだね、EDMは元気が出るような曲多いし、曲の構成が大体決まってるから、知らなくても音楽に乗るタイミングがわかりやすいよ
8 //9近	ヒロイン2	「	ビルトアップで段々スピードアップしてってドロップで盛り上がるっていう感じにね
9 //9近	ヒロイン2	「	まあ細かい説明は抜きにして、さあステージに上がって注目を浴びるわよ！
10 //3近	ヒロイン	「	ええっ！そんな図るよ アタシダンスとか踊れないし！
11 //9近	ヒロイン2	「	踊りなんかどうでもいいって クラブって楽しんだもの勝ちな場所だから、変な羞恥心は捨てて思い切りはじけちゃえばいいんだよ
	ヒロイン	「	演技指示 ゆいほは渋々決心して、勢い良く手元のドリンクを飲み干す
12 //3近	ヒロイン	「	ああもうわかったわよ！ ごくっ ごくっ ごくっ！ ぶはあああ！ 酔いが回れば恥ずかしさも忘れるでしょ！
13 //9近	ヒロイン2	「	はははは そうそう、ノリ重視が一番！
14 //3近	ヒロイン	「	フロアを見渡してみたら、みんな思い思いに楽しんでる
15 //3近	ヒロイン	「	クラブって音楽とお酒の力で誰とでも仲良くなれるような一体感があっていいなあ
16 //3近	ヒロイン	「	高揚感で知らずと体が動いてきた
17 //3近	ヒロイン	「	ふふふ 拳を突き上げてピョンピョン飛び跳ねてるだけでも楽しいかも！
18 //3近	ヒロイン	「	よしアタシも自分なりに踊ってみよ
19 //3近	ヒロイン	「	ふふふふふ あはははは ふふ 全身で音楽を感じて踊って汗を流すのって最高に気持ちいい！
	ヒロイン	「	演技指示 ゆいほテンションぶちアガる・MAXテンションで！
	ヒロイン2	「	演技指示 メリッサもテンションぶちアガる・MAXテンションで！
	ヒロイン	「	発音 [m'ɔ:lta]モルタ[háʊ]ハウ[ə]アー[ju]ユー[gaɪz]ガイズ[dú:ɪŋ]ドゥーイング!?
20 //3中	ヒロイン	「	Malta how are you guys doing! ガンガン盛り上がってこうぜえ!!
21 //9中	ヒロイン2	「	フウウウウウウウウウウ!!
	ヒロイン	「	[méɪk]メイク[səm]スマム['fɪkɪŋ]ファキン[n'ɔɪz]ノイズ！
22 //3中	ヒロイン	「	Make some fucking noise !!
23 //9中	ヒロイン2	「	イエエエエエエエエエエ!!
	ヒロイン	「	[éribàði]エリバーディ[p'ɔtʃə]ブチヨ[hændzɪndié]ヘンズインズイエア！
24 //3中	ヒロイン	「	Everybody put your hands in the air! 1,2,3, Let's go!
25 //3中	ヒロイン	「	ヘンザアッ！ ヘンザアッ！ ヘンザアッ！
	ヒロイン	「	[ju]ユー[gaɪz]ガイズ[ə]アー[kréizi]クレイジィ！
26 //3中	ヒロイン	「	You guys are crazy!!
27 //9中	ヒロイン2	「	イエエエエエエエエエエ!!
28 //3近	ヒロイン	「	ふわあああ 楽しかった～ ひとまず椅子に座って休憩っと
29 //9近	ヒロイン2	「	はははは ゆいほお疲れ様 だいぶぶちアガってたね～
30 //3近	ヒロイン	「	ふふふふ メリッサのおかげで緊張がほぐれたかも あ、そうそう、今夜のお客探しだけど、誰かお目当ての相手はいた？
31 //9近	ヒロイン2	「	それはもう目星つけてるよ ほら…あそこの眼鏡にチェックシャツの男の子
32 //3近	ヒロイン	「	ああ、彼ね 実はアタシもいいなと思ってたんだ
33 //3近	ヒロイン	「	バツと見はギーグなオタクくん
34 //3近	ヒロイン	「	恋愛に消極的で受け身そうだし、アタシが優しくリードしてエッチなこと教えてあげたくなっちゃう♡
35 //9近	ヒロイン2	「	ははは わかる 優しさだけが取り柄だけど男としては頼りなくて
36 //9近	ヒロイン2	「	片想いの女の子が中々アプローチできない間に実はマッチクンに抱かれててショック受けてそう
37 //3近	ヒロイン	「	んん～それは慰めてあげたいかも♡ それじゃ狙いも決まつたことだし、2人で捕まえに行きますかあ
38 //9近	ヒロイン2	「	2人でかあ それ面白いね！ 行こ行こ！
39 //9近	ヒロイン2	「	ねえキミ、踊らないの？
40 //9近	ヒロイン2	「	ああ、踊り方がわからないんだ それなら大丈夫 アタシたちが教えてあげるから一緒に行こ？
41 //9近	ヒロイン2	「	ほら、アタシの動きに合わせて腰振って？
42 //9近	ヒロイン2	「	ん？股間にアタシのお尻押し付けられてるって？ ふふ そういう踊りだから さあもっと思い切り突いて？恥ずかしがらないで？
43 //9近	ヒロイン2	「	パン パン パン パン ふふ そうそうその調子 上手にできるよ
44 //3近	ヒロイン	「	ふふふふ アタシは後ろから腰に手回してぎゅって抱きしめてあげる♡
45 //9近	ヒロイン2	「	ねえ、キミ海外からの留学生？ うんうん へえ今年で19歳なんだあ じゃあアタシたちよりも年上だね
46 //9近	ヒロイン2	「	アタシたちも観光客だよ 遊びながら娼婦してるんだ
47 //9近	ヒロイン2	「	そうだ、この後3人で抜け出さない？ アタシたちちょうどホテルで一休みしたくなっちゃったとこなんだ
48 //9近	ヒロイン2	「	2人で400ユーロでどう？
49 //9近	ヒロイン2	「	払ってくれたら、キミを今日一番ホットな女の子をお持ち帰りできたイケてる男に変身させてあげる♡
50 //3近	ヒロイン	「	ホテルに着いたら、人前ではできないような濃ソッ厚なスキンシップ沢山しよ？ 脳がとろけちゃうくらい気持ちよくなれるよ
51 //9近	ヒロイン2	「	決まった？ OK？ やったあ！ じゃあホテル行こ？
52 //3近	ヒロイン	「	ふふふ 楽しいコトいっぱいしよーね！
53 //9近	ヒロイン2	「	さて、シャワーも浴び終わったし、準備できた？
54 //3近	ヒロイン	「	まずはアタシたちがバスローブ脱ぐからじっくり見ててね？ ふふ んん んはああ 裸になっちゃった
55 //9近	ヒロイン2	「	ふふ 目見開いてアタシたちのおっぱいに視線釘付けじゃーん♡ 慌てなくてもアタシたちの体全へ部キミの好きにしていいんだからね
56 //3近	ヒロイン	「	次はキミの番だね メリッサ、2人で両側から脱がせちゃお？
57 //9近	ヒロイン2	「	はあい♡ じゃあ脱がせちゃいま～す！ せ～の んしょ ん はは チンコもうガチガチに勃起して反り返ってる♡
58 //3近	ヒロイン	「	チンコこんなに大きくて偉いね♡ 今から2人で空っぽになるまで精液出し尽くしてあげるから
59 //9極近小声	ヒロイン2	「	ふふ じゃあまずはキスから ほら、アタシの目じっと見て んん んちゅ れろ あん んふ ちゅっちゅ いい感じ♡
60 //9極近小声	ヒロイン2	「	ちゅく ちゅぶ ちゅばあ ちゅぶぶ れろ れろお んあ ちゅく ちゅっちゅ んちゅ れろん れろ れろ れろお れろ
61 //3極近小声	ヒロイン	「	ふふふふ キスしながら手コキ始めちゃった ならアタシはキミの耳舐めながら乳首いじってあげる んちゅ ちゅく ちゅばあ
62 //9極近小声	ヒロイン2	「	んん ちゅっちゅ ちゅく ちゅばあ ちゅぶぶ んちゅう あん ちゅうう ちゅっちゅ ら れろ ら れろ ら れろ ら れろ
63 //9極近小声	ヒロイン2	「	あん ちゅく れろ れろお れろん ちゅっちゅ ちゅく ちゅふぶぶ んあ ちゅうう ちゅうう ら れろ ら れろ ら れろ
64 //3極近小声	ヒロイン	「	はああ ちゅっぱ れろ れろお ら れろん ちゅふぶぶ ちゅっちゅ ちゅうう ら れろ ら れろ ら れろ



136 //9中低い位置 ヒロイン2 「ちゅっぱ ちゅうう ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ れろお れろん れろお れろ れろ ちゅっちゅ ちゅっぱ ちゅぶぶ  
137 //9中低い位置 ヒロイン2 「はい、一旦ストップ そろそろ限界近くなつてきちゃったもんねえ 顔がもつといやらしいことしたいって表情でいっぽいだもん  
138 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅばあ ちゅうう ちゅっちゅ れろん れろお れろ ちゅっぱ んちゅ ちゅぶぶ ちゅばあ ちゅうう れろ れろん  
139 //9極近小声 ヒロイン2 「ねえ、アタシたち2人のうちどっちから先にセックスしたい?キミが選んでよ ふふふふふ ちゅうう ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅく  
140 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅうう ちゅっぱ れろん れろお れろお れろん れろ ちゅっちゅ ちゅく ちゅっぱ ちゅうう  
141 //3極近小声 ヒロイン 「んふふ それアタシも気になるなあ ねえ、どっちがいいの? アタシの清楚でほほ新品同様のキツキツマンコか ちゅぶ ちゅばあ  
142 //9極近小声 ヒロイン2 「ちゅうう ちゅっぱ ちゅく ちゅっぱ ちゅうう れろ れろお れろん れろ ちゅっぱ ちゅうう んちゅ  
143 //9極近小声 ヒロイン2 「えぐいテクでチンコ締め付けちゃうアタシのピッチマンコか、どっち? 早く選んでえ ふふふふ ちゅっぱ ちゅうう  
144 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅく ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅうう んはあああ れろお れろ れろ ちゅうう ちゅっぱ ちゅぶぶ  
145 //9極近小声 ヒロイン2 「んちゅ ちゅっぱ ちゅく ちゅばあ んちゅ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅっぱ ちゅく ちゅる れろん れろ れろお れろ  
146 //9極近小声 ヒロイン2 「時間あげたからもう決まったよね? ほら、お願いしてみて アタシたちとエッチしたいんでしょ? ちゅうう んちゅ ちゅばあ  
147 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅく ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅうう ちゅっちゅ れろ れろん れろ れろん ちゅく ちゅっちゅ ちゅっぱ  
148 //3近 ヒロイン 「大きな声で、僕のおちんちん入れさせてくださいって、言いなさい キミがどうしたいのか、はっきりと口に出す  
149 //9極近小声 ヒロイン2 「れろ れろん んはあああ ちゅく ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅうう れろ れろお れろん れろ れろ  
150 //3近 ヒロイン 「ふふふふ アタシしたいんだあ スエーンキュー♡ ジャあおまんこ広げるから入れちゃっていいよ ん んうう あん あん あん  
151 //3近 ヒロイン 「んうう きたあ キミのチンコ飲み込んじゃった いいよお アタシもこれが欲しかったの あん んうう あん あん はあああ  
152 //3近 ヒロイン 「んん んうう あん あん あん あん あん あん あん あん あん うう あつ ひん ああ あん あん あん  
153 //3近 ヒロイン 「チンコ好きい ずっと入れてたい あん  
154 //3近 ヒロイン 「チンコ反り返ってるせいで力がGスポットに直撃してるう ピンポイントで弱いトコ攻められちゃってるう あん あん あん  
155 //3近 ヒロイン 「あん あん  
156 //3近 ヒロイン 「そのまま アタシを孕ませるつもりで突きまくってえ んああ あう あう あん はあああ あん あん あん あん あん  
157 //3近 ヒロイン 「やああ あん あん ああ あひ ふふう うう あん  
158 //3近 ヒロイン 「あん あん うう ああ あん  
159 //3近 ヒロイン 「素人童貞にイカされる 強制的に絶頂させられちゃう ひやあ あひ あああ あん あん ひぐ うう あん  
160 //3近 ヒロイン 「あん あん あん あん あっ いっちゃん イク! イくうううううううううううううう! はあ はあ はあ はあ はあ はあ  
161 //3極近小声 ヒロイン 「んはあああ ふふふ キミのチンコすごくよかったよお ちゅく ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ はむ れろ れろん  
162 //9極近小声 ヒロイン2 「ちゅっぱ ちゅうう ちゅく んはあああ 先はゆいほかあ エッチできていいなあ ちゅく ちゅうう ちゅっちゅ れろお れろ  
163 //9極近小声 ヒロイン2 「れろ れろお れろん れろお ちゅっちゅ んちゅ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅうう ちゅく れろ れろん  
164 //9極近小声 ヒロイン2 「ちゅっぱ ちゅく ちゅうう ちゅっちゅ れろ れろん れろ れろお ちゅく ちゅうう ちゅばあ ちゅぶぶ ちゅっちゅ  
165 //9極近小声 ヒロイン2 「んふふ ゆいほったら巨乳ブルブルンブルン揺らしながらハメちゃってすごい迫力 ちゅっちゅ ちゅばあ ちゅく れろお れろん れろ  
166 //9極近小声 ヒロイン2 「ちゅく ちゅばあ ちゅばあ ちゅうう ちゅっぱ ちゅっちゅ れろお れろん れろ れろ ちゅく ちゅばば ちゅっちゅ  
167 //9極近小声 ヒロイン2 「相手の反応に合わせて激しくしたり優しくしたりスピードを使い分けて ちゅばば ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ れろん れろ  
168 //9極近小声 ヒロイン2 「んはあああ れろん れろお れろ れろ ちゅく ちゅっぱ ちゅばあ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅぶぶ ちゅく  
169 //9極近小声 ヒロイン2 「そうそうその調子 勃起維持してピストンに集中して ちゅうう ちゅっぱ れろお れろん れろ ちゅく ちゅばあ  
170 //9極近小声 ヒロイン2 「れろ れろお れろん れろ ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅぶぶ んちゅ はあああ ちゅく ちゅうう ちゅっぱ  
171 //9極近小声 ヒロイン2 「ちゅば ちゅっちゅ ちゅうう はあああ れろん れろお れろ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ んちゅ ちゅばあ  
172 //9極近小声 ヒロイン2 「いいよお 膣壁こすりまくってそのままイカせちゃえ れろお れろん れろ ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅく  
173 //9近 ヒロイン2 「あへあ 強めのピストンで盛大に潮吹いて昇天しちゃった ちゅっぱ ちゅうう ちゅばあ ちゅっちゅ はあああ  
174 //9近 ヒロイン2 「でもチンコで女の子イカせちゃうなんてキミもすごいじゃん れろ れろお れろん れろ ちゅっぱ ちゅうう ちゅっぱ  
175 //9近 ヒロイン2 「さて次はお待ちかねのピッチマンコの番だよ  
176 //9近 ヒロイン2 「仰向けてなって 足開いてひっくり返ってくれるかな? そう、ちんぐり返しのポーズ  
177 //9近 ヒロイン2 「あははは アナルの穴までキミの恥ずかしいとこ丸見えだよ  
178 //9近 ヒロイン2 「じゃあアタシが上からマンコに入れちゃうね うう あん  
179 //9近 ヒロイン2 「んはあああ ちんこ根元まで入ってるよ あん はふう  
180 //9近 ヒロイン2 「マンコが押し広げられる感覚たまない やああ あん あん あひ ふふう あん あん あん あん あん あん あん  
181 //9近 ヒロイン2 「んく あん ああ ひあ あん あん あん ああ あい あい うう あん あん あん あん あん あん あん あん  
182 //9近 ヒロイン2 「ひああ うう はああ あん  
183 //9近 ヒロイン2 「アタシの杭打ちピストンどうかなあ 気持ち良すぎて何も考えられなくなっちゃえ あん あん あん あん あはう うう  
184 //9近 ヒロイン2 「うう ふふう あん  
185 //9近 ヒロイン2 「はうう あん  
186 //9近 ヒロイン2 「ふふふふ 発情期のワンちゃんみたいに無我夢中に腰振っちゃってかわいい あん あん あん ひぐ はあああ あん うう  
187 //9近 ヒロイン2 「あん あん あん あん あん あん あん あん あん はう あん あん あん あん あん あん あん あん  
188 //9近 ヒロイン2 「肉厚な壁際に包まれている感覚を味わって? はぐ うう あん あん あん ひやう あん あん あん あん あん  
189 //9近 ヒロイン2 「んひ あん あく うう あん あん あん ひぐ あん はあああ あん あん あん ふわああ はう ひん あん  
190 //9近 ヒロイン2 「キミってほんとに運がいいね あん うう ひぐ あん はあああ あん あん あん あん あん あん あん あん  
191 //9近 ヒロイン2 「他の男たちが街中で太ももを遠目にねちっこく覗姦するしかできなかつたアタシたちの体を全部独り占めできてるんだよ?  
192 //9近 ヒロイン2 「アタシの種絞りプレスで限界まで精液作れ あん  
193 //9近 ヒロイン2 「ふわああ うう あん はうう あん あん あん ひ うう あん あん ひ うう うう あん あん あん  
194 //9近 ヒロイン2 「んふふ もうイキそなんだ いいよ アタシたちの密着言葉責めでイケイケイケイケマゾチンボ あん あん うう ふわああ  
195 //9近 ヒロイン2 「ほらイケ! イケ! イケ! イッケええええええええええええ! びゅー びゅー びゅー びゅー びゅくっ びゅくっ びゅくっ  
196 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅく れろ れろお れろ れろ ちゅく ちゅうう ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅっちゅ  
197 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅうう はあああ あん ちゅく ちゅっぱ ちゅうう ちゅっちゅ ちゅ ちゅぶぶ れろん れろ れろ れろ  
198 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅ ちゅ あ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ  
199 //3極近小声 ヒロイン 「うわああ メリッサ 腰使いやっぱ アタシが出した上から上書きするようにメス汁でマーキングして ちゅ ちゅ ちゅ  
200 //3極近小声 ヒロイン 「れろ れろお れろ ちゅぶぶ ちゅばあ ちゅ ちゅ あ り ちゅ ちゅ あ り ちゅ ちゅ あ  
201 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅぶぶ ちゅ ちゅ あ り ちゅ ちゅ う ら れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ  
202 //3極近小声 ヒロイン 「チンコとマンコがぶつかりあっていやらしい音響いてるよ あふうう ちゅばあ ちゅうう ちゅっぱ ふふ れ れ れ  
203 //3極近小声 ヒロイン 「ふふふふ キミったらメリッサにずっと主導権握られっぱなし グイグイ動かれてアヘアヘ言わされちゃってるねえ  
204 //3極近小声 ヒロイン 「でもキミのチンコが気持ちいいのがいけないんだよ? ちゅっぱ ちゅぶぶ ちゅく れろ れろお れろん ちゅ ちゅ  
205 //3極近小声 ヒロイン 「キミっていじりがいがってかわいい あはは ちゅく ちゅっぱ ちゅうう ら れ れ れ れ れ れ れ  
206 //3極近小声 ヒロイン 「年下の女の子に可愛がられて惚けてる情けない姿アタシにも見せて れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ  
207 //3極近小声 ヒロイン 「ふふふふ 女の子に逆レイブで犯されて喜ぶ変態さん ちゅばあ ちゅうう ちゅぶぶ ちゅっぱ れ れ れ  
208 //3極近小声 ヒロイン 「ちゅうう ちゅばあ ちゅく ちゅ ちゅ あ り ちゅ ちゅ う ら れ れ れ れ れ れ れ れ れ

209 //3極近小声 ヒロイン 「 そうそう、メリッサってすごいんだよ 何しろ数万人に1人のたわらじめの名器の持ち主だって噂なんだから ふううう んふ 」  
210 //3極近小声 ヒロイン 「 こめだわらみたいにマンコの入り口と真ん中と奥の三か所でぎゅうぎゅうに締め付けちゃうんだって ちゅく ちゅばあ ちゅっちゅ 」  
211 //3極近小声 ヒロイン 「 ちゅっぱ ちゅく ちゅうう んはあああ ちゅく れろん れろ れろお れろ ちゅうう ちゅぶぶ ちゅっぱ ちゅっちゅ 」  
212 //3極近小声 ヒロイン 「 ヒダヒダの弾力と凹凸が亀頭に引っかかるってとてもなく気持ちいいんじゃない? ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅく んちゅ ちゅっぱ 」  
213 //3極近小声 ヒロイン 「 キミも我慢しないでヨガリ狂っちゃっていいんだよ れろん れろ れろお ちゅうう ちゅっぱ ちゅっちゅ ちゅく ちゅっぱ 」  
214 //3極近小声 ヒロイン 「 ちゅばあ ちゅっちゅ ちゅうう んはあああ ちゅく れろお れろん れろ れろ れろ ちゅばあ ちゅうう ちゅっぱ 」  
215 //3極近小声 ヒロイン 「 イキそうなの?なら射精許可出して下さいっておねだりしてごらん? れろん れろお れろ れろ れろお ちゅっぱ ちゅぶ 」  
216 //3極近小声 ヒロイン 「 ふふふふ ますますピクピクしてきた そうそう 必死に媚びるのよ ブリーズ ブリーズって んふ ちゅうう ちゅっぱ れろ 」  
217 //3極近小声 ヒロイン 「 年下の女の子のマンコに負けて敗北射精しちゃえ 変態アキメキメちゃえ ちゅばあ ちゅく ちゅうう ちゅばあ ちゅっちゅ 」  
218 //3近 ヒロイン 「 ほらいけ! イケ! イケ! イッケええええええええええええ! びゅー びゅー びゅー びゅー びゅくつ びゅくつ びゅくつ 」  
219 //3近 ヒロイン 「 ふふふふ いっぱい出てる 白いおしつこ気持ちいいね~ ちゅく ちゅっぱ ちゅっちゅ れろ れろん れろお れろ れろ 」  
220 //9近 ヒロイン2 「 はあ ふううう 気持ちよかったです キミもいっぱい中出してきて偉かったねえ 」  
221 //3近 ヒロイン 「 ふふふふ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅっぱ ちゅく れろ れろん れろお ちゅっちゅ ちゅうう ちゅぶぶ ちゅばあ 」  
222 //9近 ヒロイン2 「 れろ れろお れろん れろ ちゅく んはあああ ちゅっちゅ ちゅうう ちゅばあ ちゅぶぶ ちゅく れろ れろ れろん 」



JK『ゆいほ』は学校の夏休みにヨーロッパへ短期の語学留学に向かうが、  
財布を持ってくるのを忘れてしまう。  
何もせず日本へ帰国するか選択肢を迫られた彼女は、体で稼ぐ決意をする。  
そしてもう1人の娼婦『メリッサ』と出会った。  
彼女もまたバカンスに訪れたJKである。  
この出会いをきっかけに2人は、一緒に売りをすることに。  
果たして彼女たちを待ち受ける運命とは……？

質問1

本作を演じてみての感想はいかがでしたか？

質問2

もしあなたが本作の主人公のように、可愛いJKで、  
人生一度きりの海外旅行に来たのに、  
お金を持ってくるのを忘れていた場合、大人しく帰る？体で稼ぐ？

質問3

これは他の声優さんより上手く演じられる！と思う技術はありますか？

質問4

同人声優さんと一緒に海外旅行するなら誰としたいですか？  
またどの国に行きたいですか？

質問5

本作では非日常をテーマに描きましたが、  
毎日に刺激がなく人生がつまらないと感じている人たちに対して、  
人生を楽しむコツを教えてください！